

分野：②

上谷沼の草原を学ぶ

環境アドバイザー

貴家 章子

対象

川口市立芝西小学校3年 70名

所要時間



13:40~15:00

場所

上谷沼調節池

実施時期

令和3年10月19日

概要

秋の上谷沼の草原の生き物に触れる。
上谷沼ビンゴ。(アドバイザーが作成)
生き物のいる条件。
生き物が食べたり食べられたりしていること。

プログラムの
ねらい

- 生き物探しを通して、実際に生き物に触れ、豊かな自然を感じる。
- ビンゴを実施することで、見つける楽しさや大変さを知る。
- クイズに解答することで、自然に対するマナーやルールを確かめる。
- 上谷沼がどんな場所か、学校の庭を考えるお手本とする。

プログラムの内容

1 導入 (10分)

スタッフの自己紹介 活動の注意事項 今日の目的 スケジュール 写真撮影の了解 など手際よく内容をすすめる。

2 昆虫を見つけよう (20分) 生き物のいる条件を考えさせるきっかけとして

- 昆虫の紹介 こんなのみつかるかな?まず5分間探してみる。
- どんなどころにいた? 生き物のいる条件3つ 発表 食べ物、水、すみか
- 捕まえた昆虫の児童の発表。ケースへの入れ方、草を入れておくときよいなどの指導。

3 ビンゴと昆虫・植物観察 (25分)

- ビンゴの説明 (植物や動物など自然に関して発見してほしいことが並べてある)
- ビンゴができたら、昆虫を採集 OK。スタッフは質問されたらそれに答える。
- スタッフの児童への見守りと活動への参加。

4 捕まえた昆虫の発表とビンゴの確認など (15分)

- ビンゴの発見した項目の確かめ。虫のぬけがら、四角いものを見つけるなど。
- クイズ 自然に対するマナーやルールを確かめる内容。

5 まとめ (10分)

- 生き物が食べられたり食べたりしていることを理解する。
- 自分の学校の庭をどのようにしたらいいかを考える授業の予告を聞く。

受講者の反応 虫探しや植物発見を楽しんでくれた。ビンゴを解答することで、上谷沼の自然に親しんでくれた。クイズの内容から、植物マナーやルールに関しても真剣に考えてくれた。

環境学習の様子（写真） ※表面に写真を掲載している場合は不要



スタッフのみなさんに、
上谷沼の魅力を紹介して
もらいましょう。

この植物はなんです
か？

